

何で伝えたらいいかな？

年 組 名前

友達と情報をやりとりするにはどんな方法があるでしょう。

直接はなす 電話 手紙 メール だれかに伝えてもらう

それぞれの方法の特徴を考えてみましょう。

直接話す	すぐ伝わる はっきりする 表情がわかる 聞いたことを忘れてしまう時がある
電話	すぐ伝わる
手紙	近くにいなくても聞ける 書いたものが残るので間違いがない 顔が見えないから誤解される時がある
メール	相手の都合のよい時に見てもらえる 持っていない人には伝えられない
だれかに伝えてもらう	相手がいなくても伝わる 忘れられたり、間違われたりする

こんな時はどの方法を使うとよいでしょう。

学校を休んだので友達に明日の時間割を聞く時 すぐ聞きたいから電話がよい	友達とけんかした後あやまりたい時 言いづらいから手紙がよい 気持ちが伝わるように直接いうのがよい 気まずいから友達に伝えてもらう
友達に悩み事を相談したい時 誰にも知られたくないから手紙がいい 顔を見て話したいから直接話したい	他の人が友達の悪口を言っていたのを教えてあげたい時 言いづらいから手紙がよい 他の人に知られないようにメールをする 伝えない方がいいから教えない

今日の授業でわかったことを書こう。

情報手段にはそれぞれ特徴があるので情報の内容や状況によって、よりよい手段を選ぶ必要があること、情報手段を間違えると、時に人を傷つけたり迷惑をかけるようなこともありうることを体験を想起させながらまとめるとよい。